

特集 チャレンジ大阪 II

「大阪市立工業研究所との産官技術交流会」

～LED関連産業のための関西初の技術支援拠点～

主催 / (社)生産技術振興協会、大阪商工会議所、(地独)大阪市立工業研究所
後援 / 近畿経済産業局、大阪市、商工中金、大阪市信用金庫、大阪商工信用金庫、
(社)大阪大学工業会、NPO法人エコデザインネットワーク
協力 / (社)大阪工研協会、りそな銀行

開会挨拶

大阪商工会議所 中堅中小企業委員会 委員長
更家 悠介 氏



私は大阪商工会議所中堅中小企業委員会の委員長をしております更家です。このイベントは昨年度から始まり、大阪商工会議所、大阪市立工業研究所、生産技術振興協会の3者の主催で開催しており、近畿経済産業局や大阪市経済局にも力強いご支援をいただいております。

中小企業にとって円高を始めとした厳しい状況が続いておりますが、繰り言を言っても仕方ありませんので、やはり新しい技術によるブレークスルーを目指し、元気を出して頑張っていかなければなりません。本日はLEDがテーマになったこともあり120名もの参加者があり、講演後の見学会にも100名以上の方々に参加していただくことになっています。

大阪市立工業研究所については後ほどご紹介があると思いますが、皆さんに役立つことをミッションの1つにさせていただいております。LEDは様々な

用途開発が進みつつあり、今後さらに元気の意気を見せていただきたいと思います。本日は多数の方々にご参加いただき、ありがとうございました。

開会挨拶

(地独)大阪市立工業研究所 理事長
喜多 泰夫 氏



「産官技術交流会チャレンジ大阪II」と題しました今回の催しの主催者を代表いたしまして、一言ごあいさつを申し上げます。本日はお忙しいところを多数の方々に当研究所にお越しいただき、ありがとうございます。また平素から我々工業研究所の行事にご支援を賜り、本当にありがとうございます。本日の催しは大阪商工会議所様、生産技術振興協会様のご協力を得て、弊所と大阪地域の産業界との技術交流を深め、大阪経済を元気づけようという趣旨で昨年からの取り組んでいるものでございます。

ご承知のように現在、日本全体が1つになり、公的機関はもとより企業の皆様が一丸となり、様々な工夫を凝らして節電に取り組むことが求められてお

ります。中でもLED照明と申しますのは、省エネルギーで長寿命ということで、今後も技術開発に伴う価格の低下、消費電力の低下によって、節電の切り札となると考えられております。そうした状況の中で我々工業研究所では、今年春に主としてLED光源の測定機器や総合的な評価システムなど一連の設備機器を整えました「次世代光デバイス評価支援センター」を開設させていただきました。

そこで本年は昨年とは趣向を変えて会場を我が工業研究所に移し、近畿経済産業局の国吉地域経済部長様の基調講演に続きまして、弊所が従来から取り

組んでおりますLED関連の技術支援サービスおよび開発技術を弊所の研究員が分かりやすくご紹介いたします。講演に引き続きまして、弊所の施設見学会も行ってまいります。関係者一同、本催しにご参加の企業の皆様の技術開発、新製品開発、新事業の創出等に必ずお役に立てるものと確信しております。

長丁場ではございますが、どうぞ最後までお付き合いいただきますようお願い申し上げます。簡単ではございますが、私からの開会のご挨拶とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

